

日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略の数値目標及びK P I の検証について

1 数値目標及びK P I の検証方法について

(1) 経緯

ア 日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、総合戦略）においては、日立市人口ビジョンの将来展望で掲げた「2040年における人口15万人以上の維持」を目指すため、5つの政策の基本目標とそれぞれの「数値目標」を定めた。

基本目標 1	「ひたちらしさ」を活かし、「安心と活力のあるまち」を創生する
基本目標 2	しごとをつくり、安心して働けるようにする
基本目標 3	新しいひとの流れをつくる
基本目標 4	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本目標 5	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

イ また、総合戦略では、各基本目標に具体的施策等を設定し、それぞれの「重要業績評価指標（以下、K P I）」も併せて定めた。

ウ 本評価会議では、個別の事業についての評価を行うのではなく、上記の数値目標及びK P I についての評価を行った。

(2) 数値目標の評価方法について

ア 各基本目標の数値目標は、策定した平成27年度から起算して5年後の平成31年度に実現すべき成果として 13項目を定めており、平成30年度段階での状況を検証する今回の会議においては、平成26年度の基準値及び平成31年度の目標値から平成30年度の期待値を算出し、その達成度により評価した。

イ 期待値の算出については、いずれの数値目標も、平成27年度から平成31年度まで毎年度20%ずつ増加又は減少する（目標値に近づく）定率変化を仮定して算出した。

【期待値のイメージ】

	H26 基準値	H27 期待値	H28 期待値	H29 期待値	H30 期待値	H31 目標値
観光 入込客数 (千人)	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900	3,000

※ H26：2,500 千人⇒H31：3,000 千人のため、5 年度間で 500 千人増加することになります。毎年度、20%ずつ増加すると仮定するため、毎年度の増加数はそれぞれ 100 千人となります（上表のとおり）。

ウ 上記イの平成 27 年度から平成 30 年度の年度ごとの期待値と実績値を比較し、各年度の達成度を算出した。

エ また、達成度に応じて以下の区分により、各年度の評価をした。

- ◎…【達成度：100%以上】順調に進捗している。
- …【達成度：100%未満～70%以上】おおむね順調に進捗している。
- △…【達成度：70%未満】地方創生への効果を高めるため、改善が必要である。
- …【判断保留】今後実施する統計調査等で実績値を把握する。

(3) K P I の評価方法について

ア 各具体的施策の K P I は、施策の効果を客観的に検証するために定められたものであり、数値目標と同様に平成 26 年度を基準とし 5 年後の平成 31 年度の数値を評価指標として、77 項目を定めた。

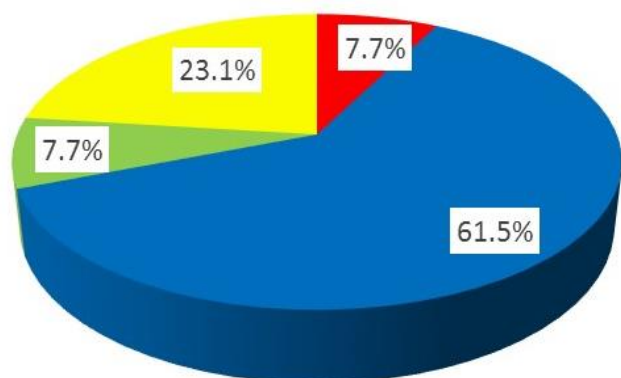
イ K P I の評価方法については、数値目標の評価方法に準じている。

2 評価結果の概要について

(1) 数値目標

数値目標の平成 30 年度時点の評価結果については、次のグラフ・表のとおり。◎及び○の順調に進捗している数値目標は、全体の 69.2%となり、平成 29 年度（76.9%）比で、7.7 ポイントの減となった。

数値目標 評価割合（H30）



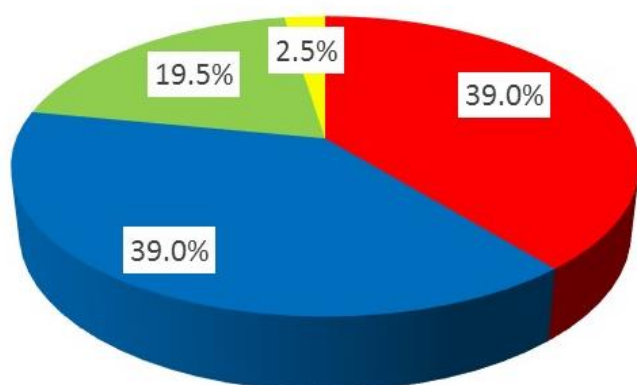
区分	個数				割合 (H30)
	H30	H29	H28	H27	
◎	1	1	5	4	7.7%
○	8	9	5	5	61.5%
△	1	0	0	1	7.7%
—	3	3	3	3	23.1%
合計	13	13	13	13	100.0%

- ◎ 達成度:100%以上
- ○ 達成度:100%未満～70%以上
- △ 達成度:70%未満
- — 判断保留

(2) K P I

ア 全体（重複なし 77項目）

重複を含まない77項目のK P Iの評価結果の全体像は、次のグラフ及び表のとおり。◎及び○の順調に進捗しているK P Iは、全体の78.0%となり、平成29年度（85.7%）比で、7.7ポイント減となった。



区分	個数				割合 (H30)
	H30	H29	H28	H27	
◎	30	35	37	36	39.0%
○	30	31	28	28	39.0%
△	15	9	10	5	19.5%
—	2	2	2	8	2.5%
合計	77	77	77	77	100.0%

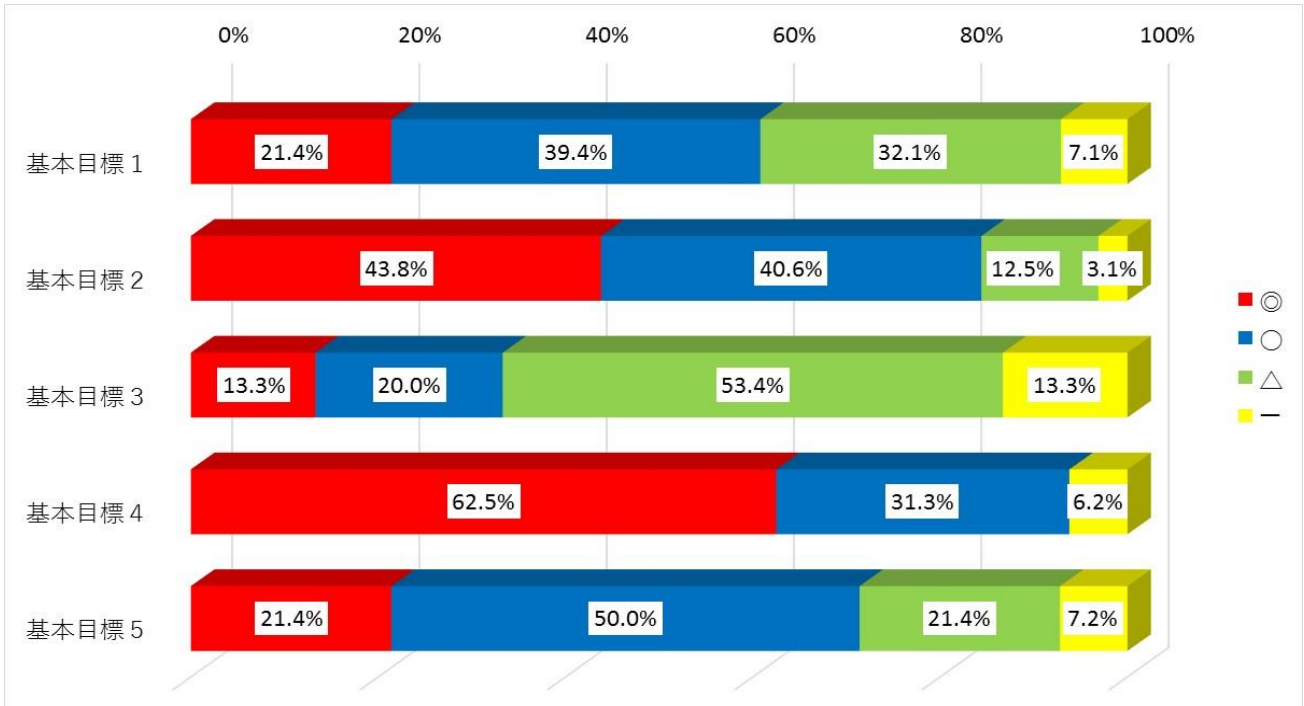
- ◎ 達成度:100%以上
- ○ 達成度:100%未満～70%以上
- △ 達成度:70%未満
- — 判断保留

イ 基本目標別（重複あり：119項目）

平成30年度の基本目標別のK P Iの評価結果の全体像は、次のグラフ及び表のとおり。各基本目標とも、おおむね順調に進捗しているK P I（◎・○）の割合は、おおむね60%から90%の程度にある。

しかし、「基本目標3」（仕事を起点に転入促進・転出抑制）のK P I（◎・○）の割合は、33.3%の評価となっている。

基本目標別 K P I 評価割合



区分	基本目標 1		基本目標 2		基本目標 3		基本目標 4		基本目標 5	
	個数	割合	個数	割合	個数	割合	個数	割合	個数	割合
◎	6	21.4%	14	43.8%	2	13.3%	10	62.5%	6	21.4%
○	11	39.4%	13	40.6%	3	20.0%	5	31.3%	13	50.0%
△	9	32.1%	4	12.5%	8	53.4%	0	0.0%	6	21.4%
—	2	7.1%	1	3.1%	2	13.3%	1	6.2%	3	7.2%
合計	28	100.0%	32	100.0%	15	100.0%	16	100.0%	28	100.0%

以上